

研究実施責任者	プロジェクト名	期間	配分額(円)
看護学部・教授 畦地 博子	看護学研究科博士前期課程：教育イノベーション事業	H30	900,000
研究概要			
<p>博士前期課程の研究コースの拡充として、2020年度から5領域（成人看護学、小児看護学、家族看護学、地域看護学、看護管理学）に加え、基礎看護学を新設することが本事業の目的である。本事業は、中長期計画に掲げている“大学院の改革から拡充”というテーマで教育・研究の質向上を目指し、多様な学修の機会を新たに設け、教育環境を整える事業の1つである。また、本領域は、多様な研究方法を用いた研究の実施や海外での成果の発信など、学際的・国際的な視野に立ち、看護の学問的な礎となる知識体系を探求していくものであると同時に、科学的かつ熟練した技を確立することを探求していく領域となることを目指す。</p> <p>本研究コースの新設により、専門領域を越え、看護とは何かという問いを取り巻く様々な課題を探求したいと考える学生のニーズに応えることが可能になると考える。本領域は、看護の本質を学際的な理念や概念、研究方法などを用い探求することができるような教育プログラムを提供したいと考える。研究の成果は、広く国外へ発信し、看護学領域の学術的な発展にも寄与できうるものであると考える。</p>			
研究成果			
<p>基礎看護学領域研究コースの理念・特色を明確にし、学際的・国際的な視点で看護の基礎を探求する研究コースとして特色あるカリキュラム・シラバスの作成を行った。また大学院看護研究モデルについてエルムズカレッジ看護学修士課程に所属する教員から情報収集を行った。教育目的、カリキュラム・シラバスの洗練化を図っていく中で、学際的・国際的に、ともに看護学を創造していくという意味で「共創看護学」という領域名に変更した。</p> <p>共創看護学領域 研究コース</p> <p>（教育目的）共創看護学領域研究コースでは、専門領域を越え、学際的・国際的につながり、協働しながら、看護とは何かという問いを研究的な視点から探求していきます。看護の本質を、学際的な理念や概念、研究方法などを用い探求することができるようになることを目指し、研究の成果を実践や理論に戻していくために、広く国内外へ研究成果を発信していく能力を修得します。</p>			
成果物等			
<p>平成31年2月に、共創看護学研究コースの新設が教育研究審議会で承認され、令和2年度から新入生が入学した。入学生は令和2年度1名、3年度3名であった。令和3年度にはじめての修了生をだし、修了した1名は、修了後、博士後期課程へ進学している。</p>			

2020年度開設
予定

高知県立大学大学院看護学研究科博士前期課程 共創看護学 (Co-Creation Nursing) 研究コース

「専門領域を限定せずに看護とは何かについて探求したい」
…という要望に応え
新たに
共創看護学研究コースを
開設します！

共創看護学を強化する科目

学際的研究方法	2単位
看護理論と研究Ⅰ	2単位
看護理論と研究Ⅱ	2単位
看護学英語	2単位
共創看護学セミナー	2単位
バイオメトリクス看護学演習	2単位

このようなことが学べます

- 看護における理論や概念の構築
- バイオメトリクスの手法を用いた看護技術の開発
- 学際的な研究の手法
- グローバルな視点

共創看護学研究コースとは…

専門領域を超え、学際的・国際的につながり、協働しながら、「看護とは何か」という問いを探究していきます。
看護の本質を、学際的な理論や概念、研究方法などを用い探究することができることを目指し、
広く国内外へ研究成果を発信していく能力を修得します。

お問い合わせ先： 高知県立大学大学院入試課 TEL 088-847-87××
担当教員：畦地博子 (azechi@cc.u-kochi.ac.jp)・池田光徳 (mikeda@cc.u-kochi.ac.jp)